

登録コード	HM106200	開講年度	2026			
授業題目	神経生理学特論				担当教員	田淵 克彦 他
英文授業名	Neurophysiology				副担当	森 琢磨・白井 良憲
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				神経生理学の基本を知る。	
(2)詳細 /Detailed information	神経生理学について理解する。					
(3)授業の概要 /Overview of course	シナプスを中心とした神経回路の構造と機能について、分子レベルから個体レベルまで学習する。					
(4)授業計画 /Course plan	第1回 神経系の構造と機能について 第2回 神経系の構造と機能について 第3回 神経系の構造と機能について 第4回 シナプスの構造と機能について 第5回 シナプスの構造と機能について 第6回 シナプスの構造と機能について 第7回 神経伝達とシナプス伝達について 第8回 神経伝達とシナプス伝達について 第9回 神経伝達とシナプス伝達について 第10回 シナプス形成に関わる分子について 第11回 シナプス形成に関わる分子について 第12回 シナプス形成に関わる分子について 第13回 神経回路形成とシナプス機能について 第14回 神経回路形成とシナプス機能について 第15回 神経回路形成とシナプス機能について					
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	中間試験50点、期末試験50点 得点率による評価基準は次の通りとする。 90%以上 秀、89-89% 優、79-70% 良、69-60% 可、59%以下 不可					
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト ・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	予習、復習、課題を行うため、パソコンができる環境を準備すること。					
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	メールなどで時間予約の後、居室まで来室のこと。なお、授業中あるいは授業の直後は、直接質問してもらってよい。					
(8)授業の形式 /Course format	オムニバス形式。					